焼酎生産工場から排出される 焼酎粕(バイオマス)の有効利用

霧島酒造株式会社

霧島の商品ラインナップ

そば焼酎 霧島米焼酎 花懐石

むぎ焼酎

ほ

そば作







本格芋焼酎

(創業期~昭和) 霧島酒造年表

昭

和

42

年

昭

和

44

昭

和

46

年

福岡支店開設

昭

和

63

年

昭

和

61

志比田工場落成(生産能力2万石) 創業七〇周年を迎える

むぎ焼酎・ほを発売 紙パック充填装置導入

昭

和

60

年

初のむぎ焼酎・ほを発売

昭

和

59

東京支店開設 米焼酎·白霧島発売

昭

和

58

全国系酒卸・日本酒類販売㈱と特約店契約

そば焼酎・そば霧島発売

昭

和

52

昭

和

54

福岡市周辺で直売で販売開始

本社工場・第4次増強(生産能力4万石に)

本社工場・第3次増強(生産能力3万石に)

本社工場・第2次増強(生産能力2万石に)

当時としては業界最大規模本社工場を新築移転(生産能力1万石)

回転ドラム式製麹装置を導入

昭

和

36

昭

和

38



深井戸の掘削に成功。のちに「霧島裂罅水」と命名

昭

和

30

杜氏制を廃止

初代社長に江夏順吉就任 経営を株式会社に 霧島酒造株式会社誕生

昭

和

24

年

「霧島」の商標権を受ける

昭

和

8

年

焼酎製造を始める

大

正

5

江夏吉助が川東江夏商店を開業

治

34

霧島酒造年表(平成元年~)

成

13

平成

15

年

焼酎粕リサイクルプラント竣工 中部共配センター稼働

平成19

年

焼酎精製棟新設

近畿共配センター稼働

創業九〇周年を迎える 志比田増設工場竣工(生産能力4万石)

平 成 18

年

900ML専用工場新設 横浜共配センター稼働 商品倉庫・トラックヤード新設

1.8瓶詰工場新設(9000本/hr)

平 成

17

年

福岡共配センター稼働紙パック工場増設(60 →SO9001認証取得 (6000本/hr)

首都圏共配センター稼働

成

16

年

霧島リサイクル協同組合プラント竣工 赤霧島発売

霧島創業記念館・「吉助」開館 小瓶詰工場新設 多品種化に対応

ISO14001認証取得

平成

12

年

平

成

11

黒霧島を宮崎県内で発売 黒霧島を県外でも発売

霧の蔵ブルワリー

平

成

10

宮崎支店開設 霧の蔵ホールオープン 紙パック工場新設 (4000本/hr)

創業八〇周年を迎える

平成8年

志比田工場増強(生産能力4万石に)

ग

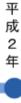
成

6

年

本社工場全面改善工事





霧島酒造の生産拠点

「◆本社工場(都城市下川東)

当社の主幹工場です。

本社機能のほか、原酒の製造工場(日産400石) ボトリング工場、商品倉庫、出荷部門があります。 他の2つの工場で製造された原酒は、本社に輸送され、 貯蔵、精製、ブレンド後ボトリングされます。







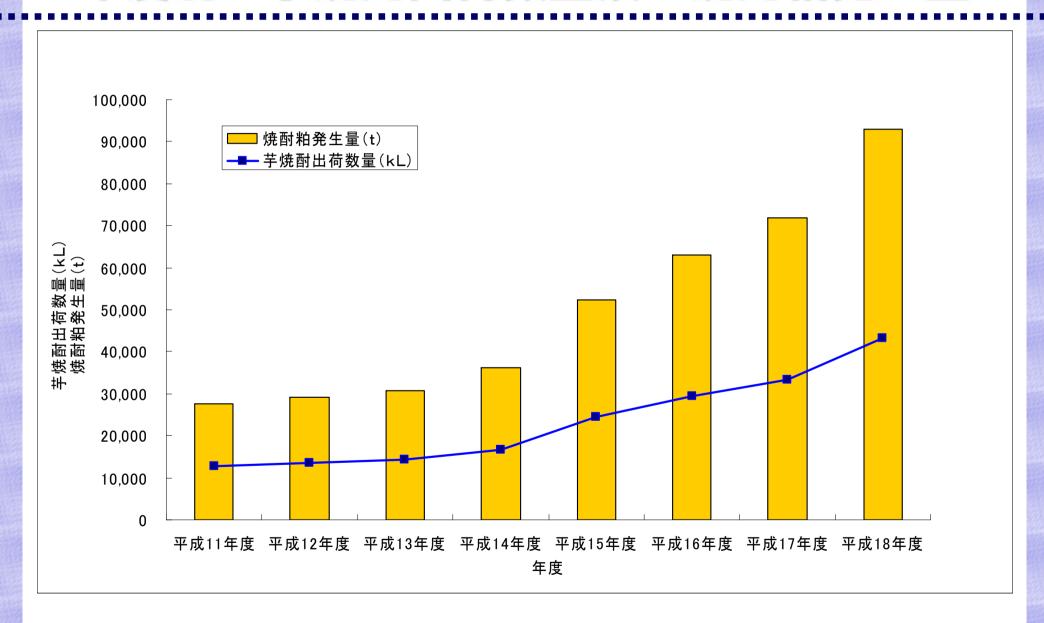
◆志比田工場(都城市志比田町) 原酒の製造工場です。日産400石(72KL)



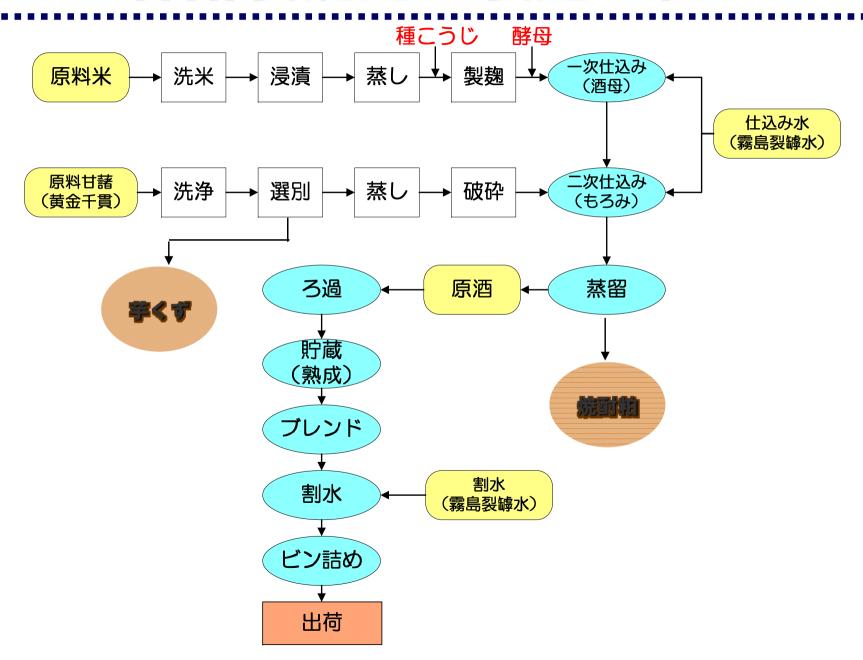
◆志比田増設工場(都城市志比田町) 原酒の製造工場です。日産400石(72KL) 工場見学施設を備えています。



年度別 芋焼酎出荷数量及び焼酎粕発生量



甘藷製焼酎の製造工程



甘藷製焼酎粕性状測定結果

項目	測定値(mg/l)		
BOD	40,000		
SS	25,000		
T-N	2,000		
T-P	260		
n-Hex抽出物質	190		

※ 水分95%、排出時温度が高温

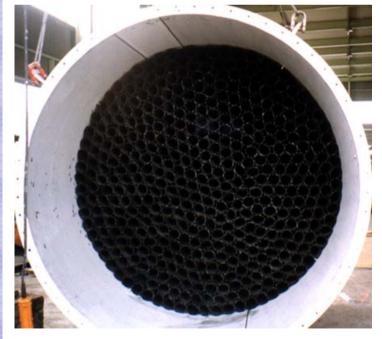
リサイクル施設のコンセプト

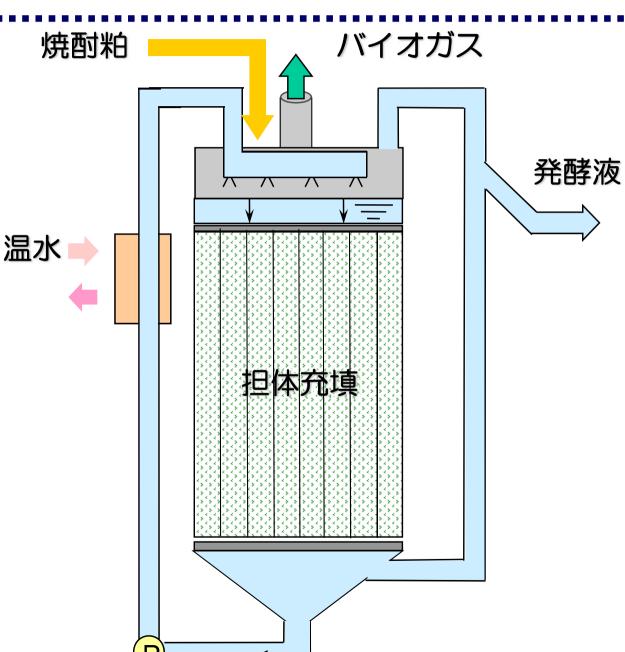
- 省エネルギー、CO2削減
 - →高温菌によるメタン発酵によるメタンガス 回収とその利用
- 地域貢献
 - →畜産地帯である地域に安定した品質の 飼料を安価で提供
- ゼロエミッションの実現
 - →高効率分解のメタン発酵

固定床式メタン発酵槽

発酵温度 55℃ pH 7~8 発酵日数 5日

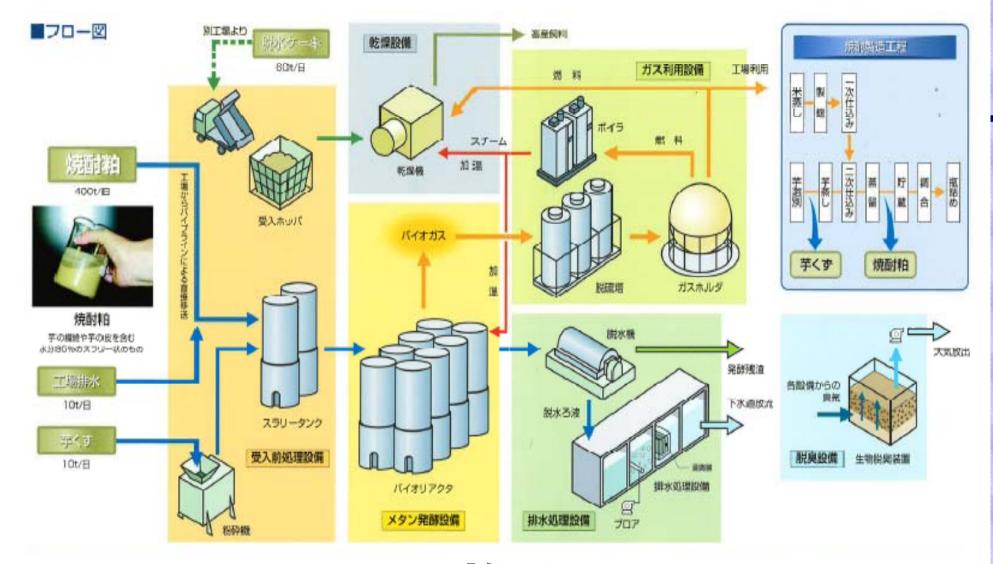
炭素繊維製担体





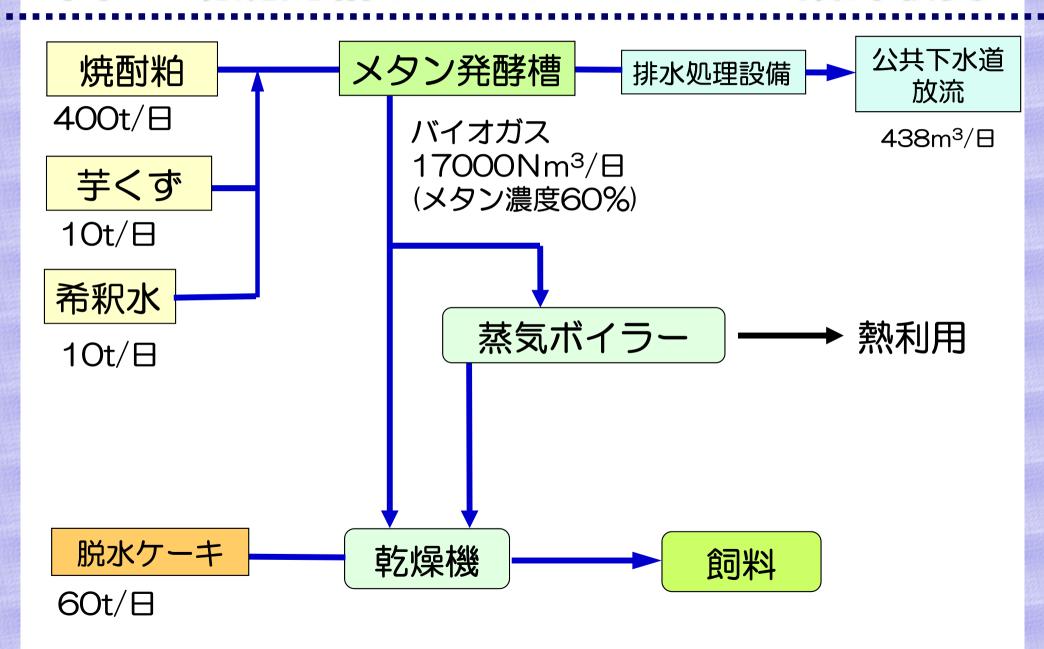
バイオガスの発生量・成分

- ◆焼酎粕1t当たりのケース
 - 発生量: 40~50Nm³
 - 組成:メタン(約60%)
 二酸化炭素(約40%)
 硫化水素(数10~1500ppm)
 アンモニア(数10ppm)
 他 微量成分
 - 熱量:875~1084MJ(21~26万kcal 灯油23~28L分)



リサイクル施設のフロー

本社工場焼酎粕リサイクルプラント設計収支



焼酎廃液濃度と規制値

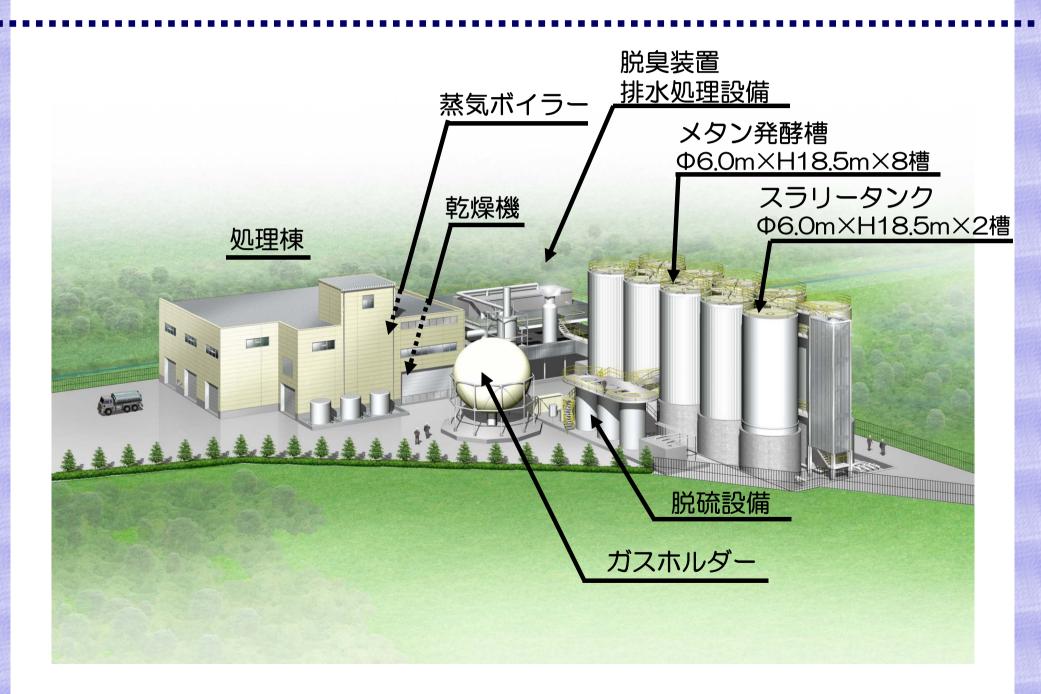
濃度 (mg/lit)

	T-BOD	T-N	T-P	SS	備考
焼酎廃液	40,000	2,000	260	25,000	
メタン発酵処理後	11,000	2,000	230	10,000	メタクレス処理
固液分離後	7,000	1,100	60	160	
下水道規制値	600	240	32	600	
河川規制値(最大)	25	120	16	40	
(日間平均)	20	60	8	30	

霧島酒造㈱の場合は、下水道放流。

一般的には、河川放流となる。

焼酎粕リサイクルプラント完成パース



本社焼酎粕リサイクルフ・ラント全景写真(東面)

